

くめしま

2014

12

NO.153
月号



第1回園芸祭開催!

詳しくは8ページへ

Contents

2014久米島マラソン	P2-3	ほたる号だより	P12
沖縄県畜産共進会 ほか	P4	平成26年度税制改正について	P13
学推便りちえのわ ほか	P5	沖縄県介護広域連合からのお知らせ ほか	P14
くめスポッ!	P6	高額医療費自己負担限度額の変更	P15
まちの話題	P7-9	お知らせ -Kume Info-	P16-17
公立久米島病院だより	P10	ハワイコナワエナ高校留学で学んだこと	P18
消防だより ほか	P11		

人口の推移

平成26年10月末現在

男 4,414人

女 3,921人

計 8,335人

🏠 3,966世帯

県畜産共進会で3頭が優秀賞！



優秀賞第2席を受賞したかつ号

11月7日、8日に南部家畜市場(糸満市)にて第40回沖縄県畜産共進会が開催されました。この共進会は、県内産の肉畜の比較品評を行い、種畜の改良、飼養管理の目標を持たせることで、畜産農家の経営安定と畜産業の振興を目的として開催しています。

久米島町からは9月5日に行われた第13回久米島町肉用牛共進会にて上位の成績を取めた4頭を出品し、そのうち3頭が優秀賞を受賞しました。出品牛は以下のとおり。

- ①若雌第1類：はなゆり号(知念 直喜) ……優秀賞第4席
- ②若雌第2類：か つ号(金城 功) ……優秀賞第2席
- ③成雌第1類：ひでかつ号(亀島 智弘)
- ④成雌第2類：まさゆめ号(亀島 智弘) ……優秀賞第4席

久米島地区肉用牛増頭キャラバン

10月21日に、久米島家畜市場で久米島地区肉用牛増頭キャラバンが開催されました。これは沖縄県肉用牛増頭対策推進協議会が主催し、肉用牛の増頭に向けた取り組みの一環として行われました。

第1部はセリ場内にて沖縄県畜産研究センター細井伸浩主任研究員による沖縄県産種雄牛の紹介と、沖縄総合事務局前田博畜産振興室長、全国和牛登録協会登録課松宮崇行係長による講義が行われました。前田室長は「分娩間隔の短縮、初産月齢の早期化、子牛事故率の低減、削蹄の実施、草地の更新」という5つの項目について、全国平均、県平均と比較しながら話し、松宮係長は県内の肉用牛の全体的な課題や保留の意義、高等登録の役割について説明し、本町内の肉用牛の改良、増頭を促しました。

第2部では引き続き松宮係長による「牛の見方」の講

義と、参加者を交えての「家畜審査」の実演が行われました。



お問い合わせ 産業振興課 営農班 ☎985-7134

第1回再生可能エネルギーワークショップが久米島で開催

(独法)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)主催、沖縄県共催による「第1回再生可能エネルギーワークショップ」が、10月30日、31日に具志川改



善センターで開催されました。このワークショップは、海洋エネルギー等の再生可能エネルギーの実用化と産業の創出を目的として、研究開発や、実用化・商用化の状況に関する調査の報告を行います。開催場所として、クリーンエネルギー協力を推進している沖縄県とハワイ州が選ばれ、双方の協力のもと第1回目を久米島町で開催する運びとなりました。

NEDO新エネルギー部渡邊重信統括主幹は「このワークショップを通して、日米の連携を促進し、課題の解決や双方の関連産業の発展に繋がることを期待する」とあいさつしました。

ワークショップは英語、日本語の同時通訳で行われ、佐賀大学における海洋エネルギー開発の取り組みについての講演や、日米のクリーンエネルギー関連企業・機関によるプレゼンテーションなどが行われました。

「幼児児童生徒一人一人の『確かな学力』を向上させ、『生きる力』を育む ～島に誇りを持ち、心に夢を持てる幼児児童生徒の育成」を目標に久米島町学力向上推進実践発表会が11月8日に球美中学校を会場に開催されました。今回は球美中ブロック(球美中学校・仲里小学校・美崎小学校・久米島小学校)の公開授業・発表会となり、学校・地域・保護者の皆さまのご参加、ありがとうございました。

これからも学校・家庭・地域が連携し、島の宝物、子どもたちのために力を合わせて取り組んでいきましょう。

平成27年2月6日(金)久米島西中学校にて町学力向上推進実践発表会・久米島西中ブロック(比屋定小・大岳小・清水小)が開催されます。その際にも多くの地域・保護者の皆さまのご参加をよろしくお願いいたします。

●公開授業



●実践発表会



農 業 委 員 会 だ よ り

お問 農業委員会 ☎985-7141
合せ 仲里庁舎 2階

(1) 農業委員会総会(許認可の審議会)が開催されました

10月27日、仲里庁舎にて、平成26年度第8回農業委員会総会が開催され、農業者等から申請された次の案件が審議されました。

① 農地法第3条許可申請(農地の売買及び賃貸する場合) ⇒【1件】

※第3条許可申請は、農業委員による審議の上、許可されました。

② 農地法第5条許可申請(他人の農地を譲り受け(購入等)、農地以外の目的(住宅建築等)に転用する場合の許可申請 ⇒【2件】

※第5条許可申請案件は、農業委員の現地調査(申請農地の現況調査)及び審議の上、許可され、沖縄県知事へ進達されました。

③ 非農地証明願(農地又は採草放牧地でないことの証明)申請 ⇒【2件】

※農業委員の現地調査(申請農地の現況視察)及び審議の上、承認されました。



(2) 農地を転用する場合には、農地法による手続きをお願いします!

農地を住宅(プレハブ含む)や工場等の建物敷地、墓地、資材置場、駐車場、道等農地以外に利用する時や、一時的に資材置場や駐車場等に利用する時には、自分の土地でも手続きが必要です。事前に農業委員会へお問い合わせください。

雨の中たすきをつないだ! 那覇地区中学校駅伝

11月2日に那覇地区中体連主催、那覇地区中学校駅伝競走大会が開催され、26校が出場しました。久米島ホタルドームを発着点として、女子は5区12km、男子は6区20kmを、激しい雨の中沿道の声援に励まされながらたすきをつなぎました。結果は那覇市立鏡原中学校が男女ともに優勝、続いて女子は松島、金城、古蔵、男子は小緑、石嶺、仲井真の順となりました。

女子24位となった球美中学校のキャプテン、安里日花さん(3年)は、「練習を通してチームが団結することができ、自分たちのベストを更新することができた」とやりきった笑顔を見せ、男子16位となった久米島西中のキャプテン、大田康介さん(3年)は、「雨は走りにくかったが、応援に支えられて走った。去年も今年も16位だったので、来年は8位入賞を目指して頑張つて欲しい」と後輩にエールを送りました。



接戦を制し比屋定優勝! 女子バレー大会

町体育協会主催の平成26年度久米島町女子バレーボール大会が11月14日に比屋定小学校体育館で開催されました。3チームが参加のなか、比屋定チームが見事接戦を制し優勝を果たしました。



優勝 比屋定チーム



準優勝 鳥島・清水ゆんたくアンマーチーム

ホームを活かし大健闘! 沖縄県老人ゲートボール大会

沖縄県老人クラブ連合会主催、第34回沖縄県老人ゲートボール大会が10月30日にホタルドームで開催され、久米島からの7チームを含む24チームが参加しました。各地区老連会員の交流と福祉増進を目的として昭和56年から毎年県内各地で行われており、今回初の久米島町での開催となります。

競技は3チームで予選リーグを行い、トップが決勝トーナメントへと進出します。久米島は山城チームが優勝、大田チームが準優勝、サームチームが4位に入賞と有終の美を飾りました。



PKを制し、tensionB優勝! フットサル大会

11月5、6日、ホタルドームにて町体協主催の第23回フットサル大会が開催され、中高生3チーム、一般10チームが出場しました。初日は4ブロックに分かれて予選リーグを行い、2日目は8チームによる決勝トーナメントが行われました。

準々決勝のRGクラブ(航空自衛隊久米島所属)と久米高FCの対戦では青木親子(正則さん、史也さん)の対戦があり、大会を盛り上げました。決勝はtensionAとtensionBが対戦し、緊迫した試合展開の中、1対1のままPK戦に突入しました。PK戦の結果tensionBに軍配が上がり、見事優勝に輝きました。

また、tensionA、B両チームにはインドネシアから農業研修で来島しているアセップさんとサンデーさんも参加し地域との交流を深めました。

最優秀選手賞...高安一麻選手 (tensionA)
敢闘賞...新里大樹選手 (tensionB)



優勝と準優勝を共に祝う tensionB、tensionA



友好の泡盛に願いを込めて 久米島町・ハワイ郡姉妹都市提携3周年記念セレモニー

10月31日に、久米島町とハワイ郡との姉妹都市提携3周年記念セレモニーが具志川改善センターで開かれました。

ハワイ郡助役ランディ・クロハラさんらハワイ郡関係者らが来島し、3周年の友好を盛大に祝いました。この交流が年月とともに熟成することを願い、1周年記念の時に貯蔵した「友好の泡盛」の仕次ぎ式が行われ、大田町長やクロハラさん、姉妹都市提携に大きく貢献したガイ・トオヤマ婦人のホリキリ・リカさんなど関係者らが泡盛「久米島」と「久米島の久米仙」をそれぞれ壺に注ぎました。

ふるさとへの想いを響かせて にほんの里100選記念コンサート

朝日新聞創刊130周年と森林文化協会創立30周年記念事業として選定を進めていた「にほんの里100選」に、久米島が選ばれました。これを記念して、11月9日に具志川改善センターで、バリトン歌手崔宗宝(さいそうほう)さんによるコンサートが開かれました。崔さんは「にほんの里」に選定された各地で無料コンサートを行っており、今回で46回目となります。崔さんは故郷の中国、日本の歌を歌い、最後は久米島高校の生徒たちと町出身の宮里静湖氏が作詞した「桑の実」を合唱しました。



「世紀の植物」の花に驚き ユイマール館でリュウゼツランが開花

真謝ユイマール館入り口に植えられているリュウゼツランが10月末頃開花しました。9月頃から花茎が成長し初め、約3メートルまで伸び、花茎の枝分かれした先端には薄黄色の筒状の花が密集しています。

リュウゼツランは成長が遅いことから、「センチュリー・プラント(世紀の植物)」の別名を持ち、開花に30~50年かかり、1度開花すると枯れてしまいます。松元徹久米島紬事業協同組合理事長は「こんな珍しい花が咲いて驚いた」と笑顔を見せました。

稲を守る番人登場 仲地の棚田にユニークな案山子

字仲地の棚田に10月末頃、11体のユニークな案山子と風車が立てられました。これは仲地婦人会が浮きや発泡スチロール、古着などの廃材を利用して作成したもので、収穫を控えた稲のスズメよけに設置しました。仲地の棚田の景観は久米島町の景観形成重点地区に指定されています。

同婦人会に所属し、景観形成に取り組んでいる村上成美さんは「棚田に興味を持ってもらいたくて作った。みんなで楽しく作業し、チームワークも高まった」と想いを話しました。



具支部による玉掛け技能習と交互に行われてお芸科の徳永公男教諭はようになつてありがたい魅力としてアピールして



勿取者や、初級パイオ



「こころのバリアフリー」を目指して

フェリー琉球でバリアフリー教室

10月27日に、兼城港に停泊している久米商船「フェリー琉球」の船内で、沖縄総合事務局（運輸部・開発建設部）主催による、久米島小学校の5、6年生を対象としたバリアフリー教室が開催されました。児童たちは、車いすやアイマスク、高齢者疑似体験装具を使用し、介助者とペアになつて階段や座席通路などを移動しました。

6年生の吉田宣開さんは「階段を降りるときが怖かった。これからおじいちゃんと一緒に歩くときには、今日のことを思い出しなから手を引いてあげたい」と感想を話しました。

開催されました。生徒たちが日頃育てた花木や収穫物、作物の苗などを販売しており、玉ねぎの苗と卵は整理券が配布直後に売り切れしてしまうほどの盛況ぶりでした。ヤギや鶏とのふれあいコーナーや、収穫した焼き芋の試食などもあり、来場者と生徒たちが和やかに交流する姿が見られました。

1年生の山元佑弥さんは「今日は、僕たちが育てたものを笑顔で買ってもらえてとても嬉しい。もっと農業のことを勉強して、将来に繋げていきたい」と意気込みました。



ハテナノ浜の思

JTA・RAC「あおぞ

JTA・RACが主催する町内の小学生の6作品片倉にて表彰式が行われ、緒方一真さん（大岳小1）とテノ浜で遊んだところ」とした。優秀賞に赤嶺勝永さん（仲里小4年）、佳さん、仲道正峰さん（清水3年）が入選しました。

真いを込めて

記念植樹

和17年生の同期生たちが、山にクメジャツツジや久米山にしました。祝宴は久米アイラ、北・南大東など各地から長寿を祝い合いました。みんなは「ふるさとでトウシビー皆で久米島に集まること、さらに元気に飛躍してい



初めてだけで上手にできたよ！

清水小5年生がフラワーアレンジ教室

沖縄県花き園芸協会によるフラワーアレンジ教室が10月30日に清水小学校の5年生を対象に開催されました。これは農林水産省の事業を活用した取組みで、子ども達の花きに対する関心を育み、国産花きの需要の拡大を目的としています。児童らは講師の先生のお手本を見ながら、丁寧に茎を切り、バランスを考えながらスポンジに挿していました。初めてフラワーアレンジを体験した仲村航さんは「360度いろいろな方向から見ると意識して作るの難しかったけど、楽しかった」と笑顔を見せました。



久米島で農業を学びます！

海外農業研修生8人来島

海外農業研修生としてインドネシアとスリランカから久米島に派遣された8人が、10月29日に受け入れ先の菊農家と共に大田町長を訪ねました。この取り組みは沖縄県の「海外研修生受入による農業農村活性化事業」の一環で、



妊娠・出産・育児

「いいお産の日

11月3日、「いいお産」の日を2階で、子育て支援サークル「出産・育児に関するイベント」を開催し、「島でうみ育てる」をテーマとした体験などを行い、妊婦さんやベ



公立久米島病院だより

久米島おとな健康プロジェクト ②④

喫煙の弊害 その③ 慢性閉塞性肺疾患

院長 深谷 幸雄

今回は喫煙の弊害の第三弾として慢性閉塞性肺疾患という病気についてお話ししましょう。この病名はあまりなじみのないものでしょうか。以前は慢性気管支炎とか肺気腫と言っていた病気です。これらの病気が「たばこ煙を主とする有害物質を長期に吸入暴露したことによる肺の慢性炎症性疾患」という定義でまとめられ、慢性閉塞性肺疾患という病名で統一されました。これは英語で「Chronic Obstructive Pulmonary Disease = COPD」となりますので以後このように訳されます。喫煙中の有害物質のタールに含まれるオキシダントやバイオマスといった有害物質は細かい粒子「PM2.5」です。このあたりに炎症を起こすと咳と痰が続く慢性気管支炎という病態になります。それより奥の肺胞という小さな部屋にまで達して炎症を起こし、肺胞の壁を破壊し小さな肺胞という部屋を大きな空間にしてしまうと肺気腫という病態になるのです。肺胞という小さな部屋は空気と血液が接する面積を大きくして血液中に効率よく酸素を取り入れるための重要な構造です。スポンジのように細かい部屋から大きなヘチマのような大きい部屋になりますから血液と空気が接する面積が小さくなります。ですから肺が空気を取り込む力が小さくなり、血液中の酸素濃度が徐々に低くなります。COPDの90%の人は喫煙者ですし、喫煙者の人は非喫煙者の6倍COPDにな

る危険性が高いのです。また喫煙高齢者の50%はCOPDの状態であるとわかっているのです。しかしこの病気も生活習慣病と同じで初期の頃は全く症状がありません。血液中の酸素濃度が日常生活に必要な量であれば症状が出ないのです。中等度から重症になつて初めて動いたときに息切れが出ますので、症状がないからと言ってそのまま喫煙を続けると大変なことになります。病気の早期の診断には呼吸機能検査と胸部レントゲン、胸部CT検査が行われます。呼吸機能検査はどの程度息をたくさん吐けるか、と言うことと、どの程度速く息を吐けるかというのを調べます。COPDは最初の一秒で吐ける息の量が徐々に少なくなつてきます。最初の一秒に吐ける息が70%未満になるとCOPDの第一期に入ったこととなります。

この病気を進行させるための薬はありません。喫煙を止めるしか病気の進行を止める方法はないのです。症状が始めたときにはもう遅く、それから喫煙を止めても日常生活に困る状態は続くこととなります。早めに病気を知って、早めに禁煙することが必要です。病気が進行すると呼吸がだんだんしくなると、呼吸に必要なエネルギーが多くなるようになります。そのため病気が進行すると栄養障害が起こり、痩せてきてしまいます。病気の進行は止めることはできませんが、気管支を拡張させることによつて息切れなどの症状は和らげることが

とできます。喘息に使用している似た作用の薬を朝晩吸入することで日常生活は少し楽になります。しかしそれも喫煙を続ければ病気は進行しますから、やがて空気中の21%の酸素で身体が維持できなくなり、安静にしていても苦しく、呼吸困難の状態になります。そうなる空気中の酸素では足らなくなり、日常生活をするためには在宅酸素療法と言う常に鼻から酸素を吸う方法が必要になります。

以上のようにCOPDは症状が出ないうちに進行する病気です。しかも禁煙する以外に病気の進行を止める方法はありません。「みんなが吸っているから大丈夫」ではなく自分の体のこととよく考えて、一度自分の身体のことを、特に肺のことを調べてください。そして、それはたばこを止めようと考えているのなら、できるだけ早く禁煙を実行してください。私たちは禁煙外来で禁煙のお手伝いをいたします。いつでもお待ちしていますので是非、禁煙にトライしていただきたいと思えます。ご家族の方もお孫さんが育つまで家族がみんなそろつて元気にいられるように、そしてお孫さんにも喫煙の害が及ばないように、喫煙している家族の方に禁煙を勧めてください。

今回は喫煙の弊害として慢性閉塞性肺疾患COPDのことについてお話ししました。次回は喫煙の弊害として、虚血性心疾患、脳血管障害についてお話ししましょう。

1歳半〜2歳までの「コ」の発達 「意思や感情を引き出そう!」

小児科医 渡邊 幸

1歳半になると運動面では走り回ったり階段を登り降りしたり、いろいろな事ができるようになり、ますます目が離せなくなる時期です。できた事は一緒に喜んであげる事が大事ですが、危険なことには「ダメ」としっかり伝え、何度も繰り返そうとする時にはさりげなく場所や遊びを切り替えましょう。また、家の中の物にも興味津々で、今まで開けられなかった引き出しを開けたり戸棚を開いたり、部屋の中が片付くということが難しくなりますね。危険な物が入っている所には市販されているストッパーを取り付けるなどするとともに、開けていい場所を作つておいて好き放題させてあげられるようにするといひです。

言語面では言える言葉の数が増えてきて、意思の疎通もだいたいできるようになってきます。言葉の理解も増えてきて、「ゴミを指差して」これポイしてきて」というとゴミ箱に捨ててくる、などの簡単なお手伝いもできるようになってきます。自分の意思をすらすらと伝えることはできませんが、身振りや使える言葉で自分の意思を伝えることはできます。例えば、手の届かないおもちゃの前で「おもちゃが泣いていたらどうしますか? 欲しいだろうなあ」と思うものをだまう取つてあげていませんか? ここで、「子どもに「何が欲しいの?」と聞き、子どもが指差しするか、「とつて」と言つてから渡す、などのやりとりをすることで子どもは「コミュニケーション」の必要性を学びます。子どもは生まれ一体の存在だと思つています。意思表示を促すことで初めて「自分」と「他」が別である事を学びます。なんでも親が先回りして子どものしたい事をやっつけてあげていると、「意思表示」の必要性が無くなつてしまいます。その時期が長すぎると成長しても感情を言葉に表せず「なんで自分の思う通りに母親が反応しないんだ!」などの「かんしゃく」を起こしやすくなつたりしてしまいます。

少し子どもとの接し方を工夫して、「欲求や感情は表さないと分かつてもらえない。だけど言い表せば応えてもらえる」という事を学ぶ機会を作つてあげましょう!

消 防 だ よ り

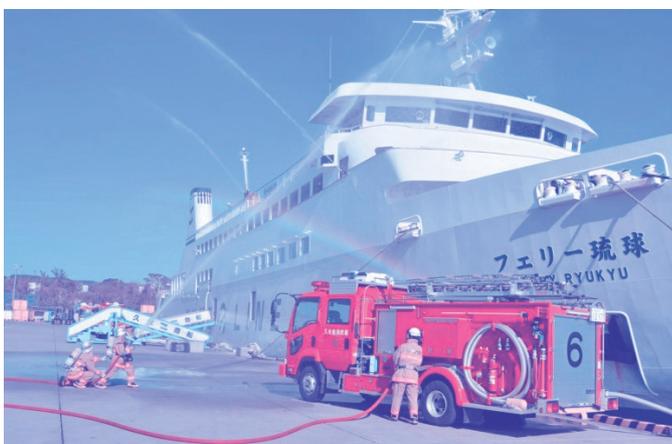


久米島消防
☎985-3281

●船舶火災訓練実施

10月20日に、船舶火災に対する消防活動技術の向上と、乗組員及び地域住民への防火思想の高揚を図ることを目的に船舶火災訓練が行われました。訓練は、兼城港に接岸している「フェリー琉球」の調理室から出火、乗組員1名の確認が取れないという想定で行われました。

船舶火災は、複雑な構造・狭い空間・積み荷などにより消火が難しい火災の一つですが、初期消火や避難誘導など迅速な対応で訓練を終了しました。



●沖縄県消防職員意見発表会 奨励賞受賞

10月24日に那覇市で開催された、第35回沖縄県消防職員意見発表会に、久米島町消防本部代表として饒平名渉消防士が出席し、奨励賞を受賞しました。第一線で活躍する5名の消防職員が、それぞれの経験に基づいて熱い思いを発表し、発表内容・意見性・発表力等を総合的に審査されました。



10月出動状況 ()は、平成26年累計

- 救 急 29件(330件)
- 風 水 害 …… 0件(0件)
- 火 災 …… 1件(4件)
- 捜 索 …… 1件(3件)
- 救 助 …… 0件(3件)
- その他 …… 2件(20件)

合 計 33件(360件)

※火災の早期発見と『逃げ遅れ』を防ぐために**住宅用火災警報器**を設置しましょう。



久米島郷友会連合会から 寄付がありました

久米島郷友会連合会が、チャリティ・親睦ゴルフ大会の売り上げの一部である10万円を、育英資金として久米島町へ寄付しました。

10月27日に同連合会の天久興太郎会長が大田町長を訪ね、目録を手渡しました。大田町長は「みなさまのご厚意、有効に活用させていただきます」とお礼を述べて受け取りました。

第13回久米島町文化祭開催

今年で13回目となる、町文化協会主催、「久米島町文化祭」が、11月3日具志川改善センターにて開催されました。舞台は古典音楽斉唱で華々しく幕を開け、大人から子どもまで約80人の出演者たちが、三線や琴などの古典・民謡、琉球舞踊、空手などを披露しました。来場者は久米島の誇る芸能舞台を観覧し、芸術の秋を満喫しました。





久米島町移動図書館
ほたる号だより

お問い合わせ
教育課・社会教育班
☎985-2287

ほたる号とは

読書を通じて様々な学びを得る機会を提供することを目的として、町内を巡回する移動図書館です。幼児向けから大人向けまで、約1,000冊の本を載せています。ほたる号は目に止まりやすく、本を気軽に手に取ることができるので、短い時間でも本に触れ、本に親しんでほしいと思っています。
* 訪問の依頼も受け付けています。

◆12月の運行スケジュール◆		運行時間 小学校は午後 3時45分 ~ 5時	
冬休み期間は、小学校への運行はお休みとなります			
◆清水小	12/ 3(水)、12/15(月)	◆比屋定小	12/10(水)、12/18(木)
◆美崎小	12/ 4(木)、12/16(火)	◆仲里庁舎	12/11(木)、12/25(木)
◆久米島小	12/ 5(金)、12/17(水)		午後 4:00 ~ 5:30
◆大岳小	12/12(金)、12/19(金)	臨時でふれあい公園にも運行予定(日程調整中)	

※悪天候などの理由で、早く帰ったりお休みすることがあります

おすすめの本

●「こまったクリスマス」

R・ジョンソン 文/バーナデット 絵/もきかずこ 訳

ある年のクリスマスイブのこと。サンタがソリにプレゼントをのせて出かけようとしたら、トナカイがいません。誰にソリを引いてもらえばいいのか途方に暮れたサンタに、「ぼくが!」と声をかけたのは小さなネズミ。サンタは断りますが、他の動物に頼むことを思いつき、そのネズミと一緒にいろいろな動物に声をかけます。みんなこころよく引き受けてくれ、さあ出発! 慣れないメンバーでプレゼント配りの珍道中が始まります。ドジや失敗をしてもお互いに助け合って頑張る様子が微笑ましいお話です。



●みなさんへお願い

ほたる号で借りた本を、返却期日が半年以上過ぎても返していない人がたくさんいます。本が一人のところで止まっているこの現状は、本が有効に活かされず残念に思います。

良い本を多くの人に読んでもらい、その感動を他の人も味わえるよう、皆さんのご協力をお願いします。

ブックポストなら本を入れるだけで(記名など必要ありません)いつでも返せます。もしご自分やご家族(お子さんなど)に借りたままの本があったら、仲里庁舎玄関、具志川改善センター駐車場側入り口に設置されているブックポストでご返却ください。

久米島町こども読書まつりが開催されました

11月15日に具志川改善センターにて、教育委員会主催、(一社)沖縄県子どもの本研究会共催で「久米島町こども読書まつり」が開催されました。このイベントは、小さいころから本に触れ親しむことで読書の楽しさを知り、言葉や想像力、表現力などを豊かにすることを目的として、毎年読書の秋に開催しています。

今回は研究会の皆さんが選んだ本、約800冊が展示・販売され、本を楽しみにしてきた来場者で賑わいました。研究会による大型絵本や紙芝居の読み聞かせ、歌・リズム遊び、しかけ絵本、パネルシアター、手作りマスコット遊びなど盛りだくさんの実演に、子どもたちは一緒に手をたたいたり声をかけたり、物語の世界に入り込んで楽しんでいました。



平成26年度税制改正(法人町民税・軽自動車税)について

1. 法人町民税の法人税割税率が改正されました。

税制改正により、平成26年10月1日以降に開始する事業年度分から法人町民税の法人税割の税率が引下げられました。

平成26年9月30日までに開始した事業年度の法人税割 12.3%(改正前)
 平成26年10月1日以降に開始した事業年度の法人税割 9.7%(改正後)

2. 軽自動車税が改正されます。

国の税改正に伴い、久米島町の軽自動車税の税率が来年度(平成27年度)から引き上げになります。

◆原動機付自転車・二輪車

●平成27年度から税額が引き上げられる原動機付自転車・二輪車

車 両 区 分		プレートの色	現行税率 (平成26年度まで)	新税率 (平成27年度以降)
原動機付自転車	50cc以下	白色	1,000円	2,000円
	50cc超～90cc以下	黄色	1,200円	2,000円
	90cc超～125cc以下	桃色	1,600円	2,400円
	ミニカー	水色	2,500円	3,700円
二輪の小型自動車(125cc超～250cc以下)等			2,400円	3,600円
二輪の小型自動車(250cc超)			4,000円	6,000円
小型特殊	農 耕 用	緑 色	1,600円	※1,600円
	そ の 他		4,700円	※4,700円

※小型特殊については、平成27年度以降も税率改正なし

◆三輪・四輪以上の軽自動車

最初の新規検査年月から、現行税率、新税率、重課税率(平成28年度から)いずれかの税率が適用されます。

車 両 区 分	税 率 (年 間)		
	現行税率	新税率	重課税率(平成28年度から)
三 輪(660cc以下のもの)	3,100円	3,900円	4,600円
四輪以上の もので660 cc以下	乗 用 自家用	7,200円	10,800円
	乗 用 営業用	5,500円	6,900円
	貨物用 自家用	4,000円	5,000円
	貨物用 営業用	3,000円	3,800円
			4,500円

- 現行税率…平成27年3月以前に最初の車検を受けた車両で、最初に車検を受けた月から13年を経過するまで適用されます。
- 新 税 率…平成27年4月以降に最初の車検を受ける車両で、最初の車検月から13年を経過するまで適用されます。
- 重課税率…環境のグリーン化を進める観点から、最初の車検から13年を経過した車両に対して平成28年度から適用されます。

例) 四輪乗用自家用車の重課税率

●平成14年8月に新車を購入した場合



●平成27年8月に新車を購入した場合



●平成25年8月に中古車に買い換えた場合

(平成20年新車として発売された中古車の場合)



所有している車が、13年を経過した翌年度

●軽自動車等を廃車、名義変更、新規に取得した場合は届出を!

軽自動車税は、毎年4月1日現在の所有者に課税されます。廃車、名義変更、新規に取得した場合はすみやかに届出の手続きをおこなってください。手続きをせずそのままにしておくと毎年軽自動車税が課税され、納めずにいると延滞金が発生してしまいます。

■125cc以上のバイク、四輪貨物、四輪乗用車 久米島自動車整備協業組合

☎985-2984

■125cc以下の原動機付自転車・ミニカー・小型特殊自動車

久米島町役場税務課 仲里庁舎

☎985-7127

お問合せ 税務課 ☎985-7127

～受領委任払い制度を開始しました～

沖縄県介護保険広域連合では、福祉用具購入費と住宅改修費、受領委任払い制度を平成26年12月1日より開始しました。

受領委任払い制度とは、利用者は自己負担分（1割）のみ事業者に支払い、保険給付分（9割）は、沖縄県介護保険広域連合から委任を受けた事業者に直接支給する制度です。従来の自己負担払いと異なり、利用者は一時的に費用を立て替える必要がなくなるため、経済的負担が軽減されます。

受領委任払い制度を利用する場合は、沖縄県介護保険広域連合の登録を受けた事業者に依頼する必要があります。また、利用者の年齢や所得等にも要件等がありますので、受領委任払い制度のご利用については、下記までお問合せ下さい。



お問合せ

沖縄県介護保険広域連合

業務課 給付係 ☎098-985-1111

福祉課 福祉班 ☎098-985-1112

歩こう久米島♪



久米島のんびりウォーク

申受

受付スタート・ゴール会場は二日間【ほたるドーム】です	距離	受付開始	出発式	出発時間	ゴール時間
A 桜の道と鯨の見える丘コース	30km	8:00	8:10	8:30	12時～
B 桜の道とエメラルドビーチ コース	16km	8:10	9:10	9:30	で歩い
C ビーチサイドとパークゴルフ場コース	10km	9:10	10:10	10:30	午前中
D ファミリーコース(鳥島海岸往復)	4km	10:10	10:40	11:00	はでき
E 宇江城コース	21km	8:00	8:40	9:00	11時～
F だるま山花の道コース	12km	8:00	8:40	9:00	ヨナナ
G ファミリーコース(カンジダム一周)	5km	8:40	9:40	10:00	きて下

月から、70歳未満の方の高額療養費の自己負担額が変更になります。

今までよりも所得要件が細かくなり、加入者の所得に応じた高額療養費の負担軽減が行われるようになります。なお、70歳未満の方の自己負担限度額に変更はありません。



70歳未満の方の自己負担限度額

平成26年10月まで

所得要件	自己負担限度額
基礎控除後の所得 600万円超	150,000円 + (総医療費 - 500,000円) × 1% 【多数該当: 83,400円】
基礎控除後の所得 600万円以下	80,100円 + (総医療費 - 267,000円) × 1% 【多数該当: 44,400円】
住民税非課税	35,400円 【多数該当: 24,600円】

平成27年1月から

区分	所得要件	自己負担限度額
ア	基礎控除後の所得 901万円超	252,600円 + (総医療費 - 842,000円) × 1% 【多数該当: 118,200円】
イ	基礎控除後の所得 600万円超 ~ 901万円以下	167,400円 + (総医療費 - 558,000円) × 1% 【多数該当: 93,000円】
ウ	基礎控除後の所得 210万円超 ~ 600万円以下	80,100円 + (総医療費 - 267,000円) × 1% 【多数該当: 44,400円】
エ	基礎控除後の所得 210万円以下	57,600円 【多数該当: 44,400円】
オ	住民税非課税	35,400円 【多数該当: 24,600円】

当とは、過去12か月に、同じ世帯で高額療養費の支給が4回以上あった場合の、4回目から12か月以内です。

高額療養費制度とは？

高額療養費の自己負担額が、一定の額（自己負担限度額）を超えて高額になったとき、高額療養費としてその超過分を国保から払い戻される制度です。自己負担限度額は70歳未満か70歳～74歳かどうかで異なり、75歳以上の方でも異なります。

平成27年1月1日から有効な制度となります。平成27年1月1日以前に高額療養費の自己負担額が一定の額を超えていた場合は、12月中旬ごろに郵送を予定しております。届かない場合は、福祉課までご連絡ください。

未申告者の皆様へ

高額療養費制度の自己負担限度額は、加入者の所得に応じて異なります。所得が一定の額を超えている方はその所得に応じた金額になります。



川上博久さん
(字比嘉)



山城京子さん
(字上江洲)

山日(木)
午後4時
庁舎2階会議室

☎985-7123
公務局人権擁護課
854-1215



お申込み

☎985-7121
久米島町役場総務課(伊里)
配布しています

年久米島町新年会

27年1月5日(月)

川改善センター

務課 ☎985-7121

町民課 ☎985-7123
戸司法書士
☎090-1857-4804

巡回登記所

各種登記申請書や登記事項証明書等の受付、不動産の相続登記や売買登記、または会社の役員変更登記等でお悩みの方は、那覇地方法務局の登記官が適切に対応いたします。

日時 12月19日(金)
午後1時～午後4時半
場所 仲里庁舎1階会議室

お問合せ
税務課 ☎985-7127
那覇地方法務局登記部門
☎098-854-7952

平成27年久米島町成人式

日時 平成27年1月11日(日)
場所 具志川改善センター

お問合せ
総務課 ☎985-7121

平成27年消防出初め式

特別点検、消防職員・団員、消防功労者に対する表彰などの式典の部と、避難消火訓練や一斉放水などの消防演習が行われます。

日時 平成27年1月7日(水)
午後2時～

場所 久米島町消防本部
お問合せ 消防本部 総務班
☎985-3281



方にも設置しています。みなさんのご来場をお待ちしています。

日時 12月14日(日)
午前9時～午後4時
場所 具志川改善センター
お問合せ 産業振興課
☎985-7134

泊高校通信制課程生徒募集

平成27年度沖縄県立泊高校通信制課程普通学科の生徒を募集します。
募集対象 一般人学・転入学・編入学
募集定員 250人
通学区域 沖縄県全域
願書受付期間 平成27年2月12日(木)～13日(金)午前9時～午後5時(13日は午後4時まで)
願書受付場所 泊高校2F大会議室
※離島在住の受験生は郵送可

お問合せ
沖縄県立泊高等学校通信課程
☎098-8608-1237
久米島協力校世話係
☎985-2665

第47回衆議院議員総選挙

告示日 12月2日(火)
選挙期日 12月14日(日)
ご注意

第2投票所である具志川改善センターが産業まつり会場と重なるため、今回第2投票所は清水小学校体育館となります。清水校区及び大岳校区に住所を有する方はご注意ください。

お問合せ 総務課
☎985-7121



②町内に住所を有する(込時)
③月収(同居親族に世帯は合算した額)が一定以下であること。
一般世帯 158,000円以下
裁量世帯 214,000円以下
世帯・障害者世帯など
④現に住居で困窮し、十分なものであること。
⑤市町村税の完納者であること。
⑥連帯保証人を1人以上有ること。
⑦暴力団員でないこと。
規格 3LDK
選考方法 実態調査により入居順位を決める。
募集期間 12月1日(日)～12月10日(日)
提出書類
①町営住宅入居申込書
②婚約者は、婚約を証明する書類
③不当な立ち退き請求者は、それを証明する書類
申込制限 1世帯に1人

2015農林業センサス

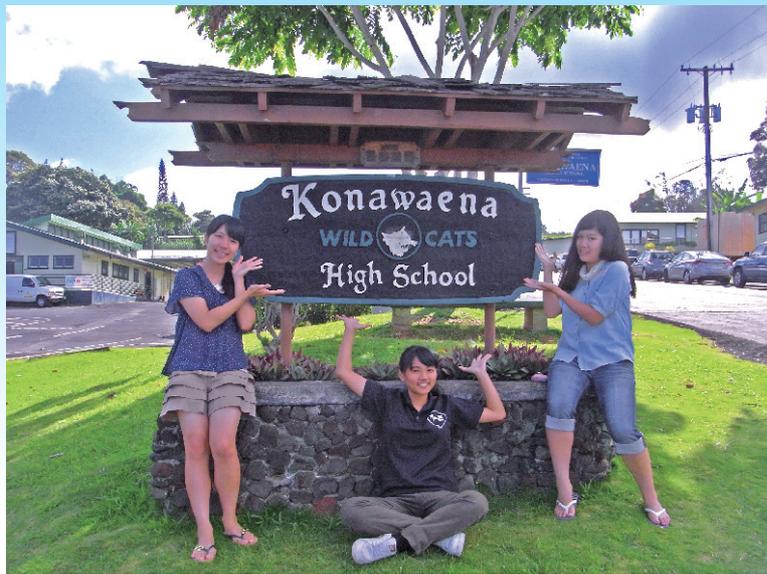
農林業センサス実施。生産構造、就業構造を把握し、林行政の企画・立案に基礎資料を作成し、政策立案を目的に5年ごとに行われます。12月中旬頃から調査が始まりますので、ご協力をいただきます。※調査回答は統計にのみ使われ、個人情報は厳重に管理されます。また、調査員が来宅し、調査で知り得た情報は厳重に管理されます。

調査活動期間 平成26年12月1日～2月28日(土)
調査基準日 平成27年1月1日
現在
内容 経営の状態、世帯の状況、作業の受委託、販売など
お問合せ 総務課 ☎985-7121



18:00～16:30バーベキューハウス前	18:00～ 具志川改善センター
～17:00 仲里庁舎	業式
00～16:00 仲里庁舎	具志川改善センター
ら、肺炎球菌、DPT、ポリオ、MR)	4:00～ 町消防本部
公立久米島病院	具志川改善センター
～16:00 具志川改善センター	
～19日)	
00～16:30 仲里庁舎	
中学生交流会(～21日)	
産と芸能フェア(～21日)	
ムスビル	
駅伝大会	
業式	
ら、肺炎球菌、DPT、ポリオ、MR)	
公立久米島病院	

ハワイコナワエナ高校 短期留学で学んだこと



前村幸秀人材育成基金の活用により、久米島高校の生徒3人が、夏休みにハワイ州のコナワエナ高校へ3週間留学しました。貴重な体験で学んだこと、考えたこと、感じたこと、それぞれの想いをご紹介します。(報告書より抜粋)

● 沖縄方言の大切さに気付いた

新里優奈(2年)

コナワエナ高校にはホストシスターと一緒に通いました。授業は日本では生徒が受け身になっていくことがほとんどですが、コナワエナの生徒たちは積極的に自分の意見を発表したり、発言したりしていました。教師が生徒に質問

や発表の機会をたくさん与えていることに気付きました。

ハワイにも沖縄方言と同じようにハワイ語があるそうなので、数年前にはハワイ語を話せる人が数えられるほどまで減少したそうです。その状況に危機を感じた人々は、ハワイ語のみで授業を行う小学校を設立するなど、若い世代に継承していく活動を、現在では少しずつ話せる人や

理解できる人が増えているそうです。この話を聞いて、私は沖縄の方言がいつか消えてしまうのではないかと恐ろしく思いました。実際、私は方言がほとんどわからず、周りにいる人たちで理解し、話すことができる人も多くありません。ハワイ島のように若い世代に伝承していくことがこれからの課題であり、最も重要なことではないかと思います。

● ホストファミリーと過ごした時間が一番の思い出

平良恵理奈(2年)

コナワエナで私がお世話になったチネンファミリーは沖縄の日系人でとても明るい家族でした。ホストシスターとも好きな歌手や役者さんの話をしたり、宗教や、日本やハワイについての質問をお互いにしたりしました。私の英語は全部は伝わってはいなかったと思いますが、分からない言葉は簡単な言葉に言い換えてくれたり、ジェスチャーで伝えたり、途切れ途切れに話してもちゃんと最後まで聞いてくれました。たくさん話をしているうちに言葉の意味を知ったり、相手に伝わる言い方を考えたりすることが身につきました。後半からはスピードに慣れてきて、大体のことが聞き取れるようになってきました。

の良さを改めて知ることができました。

● ありのままの久米島の良さを発信していきたい

吉田鶴愛(1年)

ハワイ特有の文化や慣習、言語、歴史などを学んでいくうちに私の心にはある一つのことが浮かんできました。それは「言葉も文化も自然だつて、ハワイより沖縄や久米島が劣っているということはない。世界に誇れるものがたくさんある」ということです。では、なぜ沖縄よりもハワイに観光客は集まるのでしょうか。

その原因の一つは、沖縄、久米島はその魅力を存分にPRしきれていないことではないかと私は考えました。そしてそれにはそこに住む人々の地元に対する情熱の差が関係していると思いました。私はハワイに行くまでは心の奥底で「内(島内)にあるものより外(島外)のものの方が上等」と思っていました。でも今夏、ハワイに行つて外から故郷をみて、久米島にある宝物に気が付いて、心から島が大好きになりました。たくさんの方が島を好きになって、自然にその良さを外へアピールしたいと思うようになれば、この久米島はもつといい島になるのではないのでしょうか。島そのものが宝。変に改造せずそのままの久米島をいかに世界へ発信していくか、それを私たち若い島人が考え実践していかなければならないのだと思います。